



報道関係者各位

2024 年 9 月 18 日

兵庫県宍粟市

株式会社マーケットエンタープライズ

兵庫県宍粟市が不要品リユース事業で

「おいくら」と連携を開始

～新施策導入で更なるリユース促進へ～

兵庫県宍粟市(市長:福元 晶三)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、2024 年 9 月 18 日(水)より、地域社会における課題解決を目的としたリユース事業に関する協定を締結し、連携をスタートいたします。マーケットエンタープライズが運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いて、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、宍粟市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。



■背景・経緯

宍粟市では、出前講座や民間事業者との連携など、リユース推進を積極的に進めてまいりました。しかしながら、市では、市民へのリユースの浸透を課題として捉えており、廃棄物削減につながる新たなリユース施策導入の可能性をこれまで模索してまいりました。他方、マーケットエンタープライズは、リユース事業を中心にネット型事業を展開し、これまで、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動が続けるなど、官民の垣根を超えた SDGs への取組に注力してまいりました。

そうした中で、マーケットエンタープライズが宍粟市に働きかけ、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致したため、「おいくら」※1 を用いた今回の取組が実現いたしました。

※1「おいくら」とは

おいくらは、マーケットエンタープライズが展開する、リユースプラットフォームです。不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップに一括査定依頼され、買取価格を比較することができます。一度の依頼だけで不要品の買取価格をまとめて比較し、売却できる手軽さが好評で、これまでおよそ 120 万人(2024 年 1 月末日)の方にご利用いただいております。

ウェブサイト:<https://oikura.jp/>

■宍粟市の課題と「おいくら」による解決策

宍粟市では、市内の各自治会に設置されたごみステーションでの粗大ごみ収集を行なっておりますが、大型品や重量のあるものでも、原則、市民が運び出す必要があります。「おいくら」は、希望すれば自宅に訪問し、運び出しまで対応する出張買取が可能で、大型品や重量のあるものでも売却が容易にできるようになります。加えて、市では回収を行っていない冷蔵庫や洗濯機などの家電リサイクル法対象製品も、まだ使えるものであれば買取できる可能性があり、不要品売却と受け渡しは、最短だと「おいくら」を通じて買取依頼をした当日に可能となります。なお、市民のサービス利用はもちろん、市の費用負担もありません。

■今後について

9 月 18 日(水)14 時(公開時間が前後する可能性があります)に宍粟市ホームページ内

(https://www.city.shiso.lg.jp/soshiki/shiminseikatsu/seikatsueisei/tantojoho/gomi_recycle/kateiyougomi/1386817340481.html)

へ「おいくら」の情報が掲載され、直接不要品の一括査定申し込みが可能になります。宍粟市と「おいくら」の連携により、二次流通の更なる活性化による循環型社会の実現や社会全体での不要品削減が見込まれると共に、自治体の廃棄物処理量や処理コスト削減にもつながります。また、本取組によって、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民が認知することで、「廃棄ではなく、リユースする」という選択肢が増え、多様化する不要品処分ニーズに応えることができます。加えて、市民のリユースに対する意識の変化、循環型社会形成の促進につながります。この官民一体の取組によって、循環型社会の形成に向けた社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。

■兵庫県宍粟市

宍粟市は、4 つの町(宍粟郡山崎町・宍粟郡一宮町・宍粟郡波賀町・宍粟郡千種町)が 2005 年 4 月に合併し、誕生したまちです。兵庫県中西部に位置し、北は養父市・鳥取県に、東は朝来市と神河町に、南は姫路市とたつの市、西は佐用町と岡山県に接しています。京阪神と中国地方を結ぶ中国自動車道と、山陽と山陰を結ぶ国道 29 号が地域内で交差する西播磨内陸の交通の要衝となっており、市の中心部から神戸までが約 100 キロメートル、大阪までは約 140 キロメートルの位置関係にあります。

人口:34,292 人(男 16,488 人、女 17,804 人)(2024 年 3 月 31 日)

世帯数:14,680 世帯(2024 年 3 月 31 日)

面積:658.60 平方キロメートル(2023 年 11 月 30 日)

ウェブサイト:<https://www.city.shiso.lg.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場。2021年2月に東証一部へ市場変更の後、2022年4月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ720万人を達成しました。宍粟市の「おいくら」サービス導入により、導入自治体は全国で168にのぼります。

「おいくら」自治体向け ウェブサイト: <https://oikura.jp/lg/>

マーケットエンタープライズ ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

宍粟市に関すること

宍粟市 市民生活部 生活衛生課

担当:衣笠

Tel:0790-63-3506 Mail: seikatsueisei-kk@city.shiso.lg.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ

PR 担当:立花

Tel:03-6675-3923 Mail: pr@marketenterprise.co.jp